



合唱祭特集③

今回は、3年生の部と合唱部の紹介です。3年生にとっては最後の合唱祭であり、そこで何を感じ、何を想ったのでしょうか。

3年生の部



3年1組『未来』

【伴奏者賞】

- ・合唱でクラスの仲がもっと深まって卒業するのが本当に寂しいなと思った。運動会とは全然違うのに、運動会の時に感じた団結力のすごさなどをまた感じて、この雰囲気みんなで受験頑張りたいなと思ったし、球技大会もっと頑張りたい。
- ・3年生の合唱が終わって休憩時間にみんなと「あのクラスうまくなかった？」とか「2年生うますぎ」とか、他のクラスのいいところを見つけてそれを伝え合ったり、話し合ったりしている雰囲気がいいと思いました。



3年2組『友 ～旅立ちの時～』

【伴奏者賞】

- ・合唱祭は緊張してしまいがちですが、今回の合唱祭は楽しく全力で歌えたのでよかったです。音楽堂で思いっきり歌うことができるのは中学校で最後だと思うので、楽しい思い出で終わることができてよかったですと思います。
- ・責任者の渡辺さんたちを中心に、今の状況だったり、どう工夫するとよりよい合唱になるのか話し合ったおかげで本番はうまく歌うことができました。この合唱祭を通して、みんなで協力して頑張る楽しさを感じることができました。



3年3組『春に』

【優秀賞】 【指揮者賞】 【伴奏者賞】

- ・3年間を振り返って今年が一番やりがいのある合唱祭だったと思う。なぜなら今回の曲が一番難しいと感じたからだ。でもみんな頑張っていて、本番では練習したところを意識して歌うことができた。だから協力してくれた人に感謝の気持ちであふれている。
- ・本番では指揮の合図で入るところのブレスが全員でそろった時の音が今でも心に残っていて、全員の気持ちが一つとなった「春に」が最高に楽しかったです。3組の全員に本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

3年4組『はじまり』

【伴奏者賞】



- ・舞台裏でも舞台上でも怖がらずに歌えました。この合唱祭のひとときが今回で終わるという思いを背負って、全力で楽しむことに思いを注いで、笑顔で合唱祭を終えることができました。
- ・学年リハーサルやうまくいかなかった練習の時の後に、みんなで話して良い合唱にしていけて、団結することや話し合いを通して気持ちを合わせることはとても大切だし、効果的なんだと感じました。みんなで高木さんの受賞を願っていて、クラスの仲が深まっていると思えたり、よりよいクラスになったと感じました。

3年5組『モルダウ』

【優秀賞】 【伴奏者賞】



- ・練習の時からずっと最優秀賞を狙って目標にしてきて、みんながめっちゃ本気なのは知ってたし、感じてたけど、優秀賞とれたから少しくらいは喜ぶと思ってたけど、みんな少しも喜ばなかったから、なぜか悔しいって思ってくれてうれしいと思いました。
- ・5組はたくさんの先生に応援されてここまでみんなと頑張ってきたので、他のクラスには感じるのできない達成感があります。最優秀賞を目指してどのクラスもすごいと思ったけど、今までたくさん練習してきたので、5組のモルダウが主人公だと思いました。

3年6組『青葉の歌』

【最優秀賞】 【伴奏者賞】



- ・3年間で一番クラスで団結できたし、全員が全力で楽しんで本気で歌っていて良かったです。全力でやるとこんなに楽しくてうれしいと思えることに気がきました。たくさんの行事や学校生活を過ごしてきた深まった絆をこれからも色々な場面でいかしたいです。
- ・3年生全体がとても成長していて、無理なんじゃないかと一度は思ったけど、最優秀賞がとれてとてもうれしかったです。初めての最優秀賞で、しかも3年生でとることができたのですごい価値のあるものだなと思いました。

3年生の振り返りを見ていると、過去2年間に比べ、今回が一番頑張れた、一番団結できた、一番心に残っているというものが多かったように思います。その団結力で残り少ない中学校生活を有意義に過ごし、みんなで大きな壁を乗り越えてください。

合唱部

